

静中静高同窓会報

第166号

【次は平成31年1月】

発行所 ■ TEL 〇五四一四六三二五六
 〇五四一四六〇八〇 静岡市長谷町六六
 静岡高校内 静中静高同窓会

発行人 ■ 同窓会報編集委員会
 印刷所 ■ 大日三協(株)

〒四〇〇九三 静岡市葵区通三ツ十二番号
 電話 〇五四一四六三二四三五

運動部、文化部 夏に成果

今夏、静高の部活動は運動・文化の六部が東海大会、全国大会に出場した。運動部では弓道女子団体が東海大会で優勝、全国総体で決勝トーナメント進出を果した。文化部では将棋女子団体が全国5位、マン

東海総体優勝 高文祭で5位



全国総体の試合前日に会場のエコパアリーナで公式練習に臨んだ弓道女子団体メンバー

ドリンが優秀賞などの活躍を見た。野球は4回戦で飛龍に敗れ、春夏連続の甲子園出場は実現しなかった。運動部関係では弓道が東海総体決勝トーナメントで



全国高校文化祭での活躍を志村剛和校長から紹介される将棋女子団体メンバー

諦めず粘りの一射

◆乗高雅人弓道部顧問の話 今夏の全国総体弓道競技に、本校は女子団体の部

で出場しました。ベスト8を目指して臨んだ全国大会で、全国の厚い壁にはね返されベスト32で戦いを終えました。しかし、初出

場です。選を突破してトーナメント戦に進出できたのは誇れる結果であると思いま

生徒同士実力磨く

◆増田道則将棋部顧問の話 静岡県大会で男女とも

に団体戦で優勝し、全国大会に進出しました。男子は選で横山未来(1年)が12

位、女子200kg自由形予

進路講演会 専門家講師OBが11人

一、二年生を対象に、将来の職業選択の参考となる話を二分野の専門家から聞く進路講演会が10月1

九日午後、各教室で開催。本年度は二分野の講師が

- ①法学系 岡村 真央(114期、弁護士)
- ②経済・経営系 石川 健太郎(106期、鈴木株式会社)
- ③国際系 旭 英昭(81期、前東京大学大学院教授)
- ④マスコミ系 小野 泰洋(96期、NHKエグゼクティブプロデューサー)
- ⑤教育系 靱矢 修平(114期、クラーク記念国際高等学校教諭)
- ⑥文系分野の大学教員 鈴木 竜太(106期、神戸大学経営学部教授)
- ⑦医・歯学系 佐野 倫生(100期、静岡市立病院整形外科部長)
- ⑧薬学・医療系 田畑 尚子(94期、静岡メデイソン 薬局薬剤師)
- ⑨理・工学系 伊藤 重彦(103期、インテル株式会社 技術本部)
- ⑩農・生物系 橋本 あゆみ(106期、タキイ種苗株式会社)
- ⑪建築・建設系 元永 淳子(国土交通省中部地方整備局静岡河川事務所)
- ⑫理系分野の大学教員 栗田 雄一(112期、広島大学大学院工学研究科生体システム論研究室教授)

同窓会総会11月3日

ピアノリスト 柴郭恵氏

記念講演と演奏

主幹事97期

平成三〇年度静中・静高同窓会総会は十一月三日、昨年と同じく静岡市葵区紺屋町の葵タワー四階「グランディエール」にて開催します。主幹事

は97期、副幹事は98期・107期が務めます。昨年から講演に関する意見交換を行い、今年六月には実行委員会を組織して本格的な活動を始めました。

八月中旬に各期代表者・各支部代表者に案内状、チケット等を送付。本年も盛況となるよう、準備を進めています。

総会・懇親会は静中・静高同窓生の先輩後輩が年に一度集まる貴重な機会でもあります。誘い合わせての出席をよろしく願います。

チケット希望の方は、各期代表者、または総会実行委員会へ連絡してください。同窓会事務局(月水金曜日)で購入することもできます。

△期日 平成三〇年十一月三日(土) 文化の日
 △会場 グランディエール
 △チケット代(JR静岡駅北口 葵タワー四階)
 △会費 八〇〇円
 △総会 午後三時
 △在校生表彰式 午後三時

世界にひとつの手作りリング

ORIGINAL ATELIER PLAN

婚約、結婚リングなどふたりにとって特別な日の思い出に手作りリングを作ってみませんか。初めてでも、スタッフが丁寧にサポート致しますので安心して作りいただけます。

同窓生とご家族の皆様には、特別にご優待をさせていただきます。

宝石・時計・メガネ・補聴器

コーラルベル

電話予約で補聴器をお試しいただけます。

0120-252-876

http://www.coralbell.com

佐川博(84期)・佐川里美(88期) 雅子(119期)・朋子(123期)

(株)ラフィネ・サガフ 静岡市葵区呉服町2-19 呉服町プラザビル1F

みなさまと共に明日を創る 鈴与グループ

私たちは200年を超える歴史と約140社のグループ会社で、物流・エネルギー・建設・食品・情報・航空・レジャーなど幅広い分野に挑戦を続けています。

鈴与株式会社

www.suzuyo.co.jp

同窓会・同期会

64・65期関東 時間忘れ近況報告

静岡からの参加も

64・65期関東の集いの会場は今年も昨年同様、東京・南品川にある野澤正憲君の会社の会議室。六月一日正午から、ゲストの松島玲子女士を含めて九名が参加した。昨年元気に顔を見せていた永田進一君が二月に逝去、夫人から丁寧な手紙が届いていた。プラジルへの熱い思いを話していた近藤博之君は、やはり戻ったとのこと。杉本哲君が送別の宴を開いて見送った。やや寂しい集まりとなったが、会場は時間制限なしということで、ゆったりと

64・65期関東

開会、まずは永田君の冥福を祈って黙祷した。珍客というべきか、静岡から秋山義明君が昨年の同窓会報の報告を見て参加を決めたとのこと。出席者のほとんどが七〇年ぶりの再会だった。秋山君は現役の外科医、警察医もしている。深夜に呼び出されることもしばしばということ。梅ヶ島まで行って、その足で井川に回ったこともあるという。孤独死に立ち会うことが多い。世相を映した話に一同聞き入った。近藤君を送った杉本君



時間を気にせず、たっぷり語り合った64・65期関東の集いの参加者

は、相変わらず恩師や友人のように特大のメロンを持つお墓参りなど。悠々自適参。畑で収穫したこれも特の村上岳代二君は、いつも大の落花生も。そういえば

住んでいる成田は落花生の名産地だ。駅から五分の会場まで、三〇分ほど掛かってたどりの調子が良いらしくみんなの話を楽しんでいた。毎日の運動は欠かさないそうだ。佐野旭君は昔のことを細かに覚えていていつも感心するのだが、久しぶりの秋山君の参加に、静岡空襲の折に秋山外科の別荘に避難した時の話がでて、屋敷のたたずまいから周辺の街の様子など細かに描写し感服した。

ところで参加八名のうちサラリーマン勤めは佐野君と遠藤榮だけ。あとは自営

の社長や会長、それも現役が多い。我々の卒業は昭和二三年旧制中学、二四年新制高校。就職難や事業経営の難しい時代に会社を築き上げた野澤君や岩本吉雄君たちの歩んだ道は、そのま

ま昭和史の一コマだ。ゆっくり時間が流れて、静かな旧東海道沿いの会場はもう午後四時半、村上君の音頭で校歌斉唱、解散した。

このほか昨年の参加者のうち、塚本光彦君は股関節の手術で来年に備えてリハビリ中、昨年は家族と参加の栗田行雄画伯は、今年から参加を断念した。

(64期 遠藤 榮)

卒業65年目、41人参加

創立75周年 記念行事 DVDで懐かしむ



中村嘉男、寺本弘子両氏のアベック発声による乾杯で出席者の歓談が始まった

さんによるアベック発声で乾杯し、同期会初参加の仲間もあり、旧交を温めての

歓談が始まった。在校中の一番の思い出は三年の時の創立七五周年記念行事であり、DVDの上

映で、市内に繰り出した仮装行列、公会堂での記念講演会などの映像を目にして

たのだ。この映像を見つづ十年後に迫った百五周年まではこの同期会も続けなければと思っても新たに

期して校名は静岡城内高校から静岡高校になったのであり、我々70期生が静岡県立静岡高等学校という校名での最初の卒業生となつたのだ。この映像を見つづ十年後に迫った百五周年まではこの同期会も続けなければと思っても新たに

思いで散会した。(70期 角替弘志)

は二三名。この数年は物故者や病氣などで減少気味である。なにしろ、もう八六歳。米寿も間近だ。まず山岡会長の挨拶から始まり、当番幹事の鈴木君

東一本締めで終わった。皆、別れを惜しむ様子であったが固い握手で「また元気で秋に逢おうな」と再会を約して散会した。幼友達はい、宝物である。(67期 山岡 進)

70期

卒業後六五年目に入った我々70期の同期会は五月二七日、静岡市のJR静岡駅南のホテルブリヴェン静岡で開催、出席の返事があった四一名(女六名、男三五名)全員が開会予定時刻正

午の五分前には集まった。代表幹事の北條博厚君から、今回が平成最後の同期会になることにちなんで卒業後の昭和の三五年、平成の三〇年を回想しての挨拶があった。この一年間に物故した同級生を偲んでの黙

の後、福島からの中村嘉男君と京都からの寺本弘子

平成三〇年度静岡・静岡大井川支部同窓会は七月七日、島田市の三布袋で開催されました。学校から志村剛和校長、同窓会から河合健一副会長、事務局の山口純二氏の三名の来賓を迎え、出席の同窓生一一名と合わせ計一四名での懇親の会となりました。塚本陽一

支部会長の挨拶に続き、天野邦久支部副会長から二九年度の会計報告がありました。次に出席者が一人ずつ自己紹介を行い、皆さんの学校生活の思い出や近況報告がありました。当日の出席者で一番古い人は64期、若い人は99期と三〇数年の年齢差があり、在学時代の学校事情の違い、世相の違いなどを反映した大変興味

深い話を聞くことができました。また志村校長からは、高卒業生の最大の共通アイテム「デンティティー」である野球部の近況報告を、楽しいビデオと共に頂きました。懇親の場は和やかな雰囲気の中、あつという間に過ぎ、最後に天野支部副会長が音頭で出席者全員が道遥歌を歌い、来年の再会を約

67友楽会は、皇居のお堀の桜も散り、萌え立つような新緑の季節になった四月一七日に第五三回を迎え、東京・新橋の北京料理の老舗新橋亭で開催した。参加



米寿間近の同期生が顔を揃え、「次も元気で」と再会を約した

世代超え思いを語る 野球部近況 ビデオ上映も

大井川支部 元気な86歳 昔話花咲く

住まいづくり 地球に感謝。素敵に暮らす。

株式会社 ナチュラルスタイル

静岡市葵区東草深町16番1号
TEL 054-248-2780 FAX 054-248-2790
http://www.ns-ie.biz

取締役会長 安池 康之 (76期)
渡辺 俊之 (96期)

「起業したい!」「会社を設立したい!」
同窓生を全面的に応援します。

税理士法人 羅針盤 (Rashinban)

〒420-0011 静岡市葵区安西4-113
TEL: 054-252-2532 FAX: 054-252-2534
URL: http://www.m-mao.jp

税理士・社会保険労務士 望月 重樹 (105期)
税理士・中小企業診断士 望月 重里 (71期)

「静岡のまちづくり」に同窓会の絆を活かそう

66期、133期、200人が考える



関東同窓会

④道遥歌の大合唱で盛り上がる関東同窓会総会・懇親会参加者⑤都市再生について講演する芦野光憲氏(96期)



七月六日の夜、東京・日比谷の日本プレスセンターで、静中・静高関東同窓会総会・懇親会(幹事期96期)が開催されました。当日は雨の中、66期から133期までの同窓生約二〇〇名に出席していただきました。母校の中根正裕副校長、坂田算浩教頭、同窓会の本部、関西支部、中部支部から来賓を迎え、関東同窓会多賀谷秀保会長と杉山順一副会長の議事進行による総

七月六日の夜、東京・日比谷の日本プレスセンターで、静中・静高関東同窓会総会・懇親会(幹事期96期)が開催されました。当日は雨の中、66期から133期までの同窓生約二〇〇名に出席していただきました。母校の中根正裕副校長、坂田算浩教頭、同窓会の本部、関西支部、中部支部から来賓を迎え、関東同窓会多賀谷秀保会長と杉山順一副会長の議事進行による総

最後は「大阪メメ」

関西への進学要望も

関西支部 同窓会関西支部総会は六月三日、大阪中之島・関電ビルのエルガーデンで開催されました。

記念撮影後に校歌斉唱は、母校の一五〇周年に向けての活動報告と維持費協力の依頼がありました。柴田尚関西支部会長(81期)は昨年度の甲子園での野球応援や、マンドリン部全国大会(吹田市)の応援

重要性と、その効果を高めるソーシャル・キャピタル(公と民間の絆)の醸成に同窓会の固い繋がりが大切であることを提言し、好評を博しました。この後の懇親会は、静中・静高同窓会志田洪副会長の挨拶、原野谷朋司氏(66期)の乾杯発声で開宴。田辺信宏静岡市長(96期)のビデオメッセージや阿部裕之静岡野球部後援会長の挨拶の後、会場に和やかな歓談の輪が広がりました。

後半は、静中・静高創立百周年記念応援歌「岳南健児意気高し」(作詞長田雅孝氏(95期)、作曲大澤理氏(96期))の作曲者指揮による合唱、96期代表幹事大澤氏と次期幹事97期杉田大志氏の挨拶を経て、桑原千朗氏(94期)、近藤乾氏(96期)の応援指導の下、校歌・希望の歌・道遥歌の大合唱とエールで締め切りました。(96期 岸生也)

神酒の差し入れに杯を重ねました。阿部裕之野球部後援会長(88期)、多田尚世事務局次長(99期)による新野球部員へのユニフォーム贈呈式や野球部卒業生の進学先等の近況報告もありました。緊張した顔が映し出され、会場は笑いに包まれました。静高生をぜひ関西の大学へ、との熱き要望が関西在住者から挙がりました。最後は元応援指導部の岡村副会長の指導で高らかに校歌斉唱し、久住和茂関西支部副会長(84期)の音頭による「大阪メメ」で散会となりました。(85期 古松淑恵)

話の中心は「甲子園」

参加者減、不安視も

庵原支部

梅雨入り直後の猛暑となった六月九日、庵原支部総会・懇親会が例年通り静岡市清水区蒲原の「よし川」で開かれ、一五名が参加しました。母校からは志村剛和校長と同窓会事務局の村上あずさ教諭(105期)、本部長からは河村卓利副会長(96期)に出席して頂きま

志村校長からは、神宮とセンバツに二年連続出場野球部の活躍と難関大学を含む国立大に前年度を上回る一六二人も合格した生徒たちの話がありました。河村副会長は甲子園出場募金のお礼と維持費納入のお願いについて話しました。村上先生は三浦事務局長に替わって、初めての庵原支部総会出席です。

事業報告、会計報告は承認されましたが、年々参加者が減って行くことの懸念が示されました。学区制廃止後、若い方々の登録は増えていますが、皆さん全国的に活躍中で実家にも帰省できない旨の連絡を多数頂きました。なんと一五〇周年まで、支部を存続させようという一心に、議事を終了しました。

記念写真撮影後、手島英真氏(60期)の乾杯の発声で懇親会が始まりました。大不漁のため貴重な桜エビのかき揚げや生シラスに酒



甲子園の話題で沸いた庵原支部総会・懇親会の出席者

も進み、世代を超えて同窓の絆を深めました。昨年に続き、野球部後援会の阿部裕之会長(88期)の活躍を報告しました。この日は野球部コーチの小田義人氏(82期)の告別式で

したので黙祷をし、その功績を偲びました。同期の吉原一裕氏(どんどん社長)からは現役時代の思い出話を伺いました。野球部出身の服部元彦氏(95期・現JR静岡駅長)が、昭和五七年夏、応援列車として新幹線を臨時に走らせた第四代静岡駅長長谷川優氏(61期)に教えを請い、一〇〇回大会に再度実現してもらおうと意気を挙げました。最後は校歌斉唱。89期応援団長であった私のテコのもと、四番まで声高らかに歌いあげ、甲子園出場を祈念し、エールで閉会となりました。(89期 森 佑司)

同窓会・同期会

同窓会・同期会

同窓会・同期会

同窓会・同期会

Advertisement for KOTO headlights with text: 安全を光に託して 人とクルマの安全は私たちの願いです。株式会社小糸製作所

静岡高野球部は今年、選一度目の優勝、同東海大会抜大会に二年連続出場、春ベスト4と好成績を続け、静岡県大会で三年ぶり一夏の県大会を第一シードで

秋の大会、東海へ

甲子園春夏連続成らず



68期

酒量減っても一層元気

初顔加わり話題は豊富



平成30年度の68期同期会は六月八日、静岡市のJR静岡駅南口、ホテルセンチュリー静岡で開催された。出席者は四一人と前年並みでした。われわれ一同、数年前に八〇歳代の大台に突入して以来、出席人数が気になり始めました。前年並みの数字は誠に喜ばしいことであるわけです。

会は盛り上がりました。酒量や食事が減ってきたものの、元気度は一気に衰えを知らません。特に出席は卒業以来初めてという人や、ウン十年ぶりという人

もいて、話題が尽きません。同期生がゲスト出演したテレビ番組の披露も、一段と会を盛り上げました。テレビ朝日が前年末の特別番組で全国に放送した「長島さんと中居くん」で

す。長島さんはミスター・プロ野球、中居くんは元ス・マップの一角です。ゲストとして宗野徳太郎君が登場しました。宗野君は立教大学野球部でミスターより二年先輩、部宿舎で二年間同室、専任の守備コーチを務めた間柄です。立教大の食堂での対談で「当時のミスターは寝相が悪かった」などのエピソードを聞かして、出席者は拍手喝采でした。次の開催日は来年六月七日の予定です。(68期 川西脩司)

初めて昼間に開催

出席増え盛り上がる

75期

75期同期会は例年、夕方の開催であったが、今回初めて日曜日の昼食をメインとした懇親会を企画し、会場は変えず静岡市葵区の静岡ランドホテル中島屋で

腕の斎藤颯に代わって右腕石田が好投し、小岩捕手や春夏の大会でも中軸を務めた斎藤来らの打線もつながら見せるようになった。

御殿場西一静高 7回裏2死から3連打し3点目のホームインを決めた静高

迎えた。春夏連続の甲子園が期待されたが4回戦で敗退し、秋の大会も中部地区予選の初戦で苦杯をなめて敗者復活戦に回るなど新チームも試練の船出となった。七月に行われた選手権静岡大会は2回戦から登場。沼津城北に五回コールド17-10と順調な滑り出し。3回戦の常葉大橋にはいきなり3点を失う苦しい展開だったが左腕エース鈴木翔が立ち直り、打線も奮起して

5-3と逆転勝利。甲子園が近づいたかと思えた。しかし、4回戦の飛龍には五回まで6-1とリードしながら継投に失敗。頼みの鈴木翔が四死点して6-8の逆転負けを喫した。メンバーを一新して臨んだ秋季大会。中部予選初戦の相手は宿敵静岡商。初回に4点を取られるなど三投手が打ち込まれて6-10。中部予選の初戦敗戦は二四年ぶりという悔しい記録。無念さをバネにその後、敗者復活戦を四連勝して県大会出場権を獲得した。左



幹事代表の開会挨拶を聞く75期懇親会の出席者

今回は久闊を叙することを目として行事は一切無し。飲んで食べて、談笑にほとんどの時間を当てたが、それでも話は尽きず来年度の幹事団と再会を硬く約束しました。そして松永巖君の指揮の下、逍遙歌を声高らかに歌い高揚した顔をそのままに別れを惜しみながら閉会となりました。

昨年喜寿を迎えた我々は、年齢と遠方からの出席者の都合とを考慮すると日中の開催がよかつたかな、というのが幹事の反省会の結論でした。(75期 稲葉辰馬)

地方公立名門校
おわたとしまさ Ota Toshimasa

「塾歴エリート」に負けない
ご当地名門校から東大へ、世界へ!

札幌南 仙台第一 新潟 金沢泉丘 藤島 旭丘 岐阜 北野 膳所 岡山朝日 松山東 熊本

OB3教諭 静岡魂語る
新刊「地方公立名門校」朝日新聞出版がこのほど刊行した朝日新書「地方公立名門校」(おわたとしまさ著) II写真IIで、静岡高校が採り上げられた。有名

私立高校に勝るとも劣らない教育成果を挙げ、地域の誇りと期待を担う公立高校に焦点を当てた同書は、第二章「旧制一中では何を伝えているのか」で旧制一中の系譜を受け継ぐ静岡高など一五校を紹介している。静岡高については「甲子園

出場通算四一回は公立進学だけをしていきたい子は選びません」「静岡高では生徒会のことを自治会と呼ぶのが伝統。微妙なニュアンスの違いを生徒たちは理解していると思います」など今も生きる文武両道の伝統、自主自律精神の重視について説明している。(編集委員)

静岡高校129期 (平成25年3月卒業)

「卒業6年目の会」

日時:平成31年1月2日(水) 14:00~
場所:ホテル センチュリー静岡
静岡市駿河区南町18-1
(Tel) 054-284-0111
会費:5,000円

お誘い合わせの上、是非ご出席ください。

静岡のおでんとお酒と黒はんぺん

静岡おでんガッツ

岳南健児の大切なお集まりやちょっとした息抜きに

03-6273-8663
http://shizokaoden-guts.red/
@ShizokaOdenGuts
静岡おでんガッツ

〒169-0075
東京都新宿区高田馬場2-19-8阿部ビル1階
代表 市川 徳二 (112期)

静中・静高テニス部OB・OG会恒例の定例会に参加した卒業生と現役部員たち



現役男女に熱い指導

テニス部 激励の大盛りカツ丼も

静中・静高テニス部OB・OG会の印高テニスクラブは毎年恒例の七月三日(日曜日)の一日、定例会を開催した。今年は久しぶりに現役男女部員が揃い、男子顧問の西澤安彦先生(100期)、榊林秀一先生、女子顧問の青木和雄先生(93期)、天野智之先生も参加された。

当日は朝から夕方まで静

高ドームで、横浜でインストラクターをしている石井宏昌(107期)、東京から本間久晴、静岡の大地肇(以上104期)、赤松剛、渡辺晃生(以上102期)、松林賢(105期)、佐藤威一郎(106期)、和田真実(115期)、陰山直幸(118期)、萩田裕久(89期)、陰山正敏(80期)のOBらによる一、二年生部員を対象とした練習となった。先輩からはストローク、ボレー&スマッシュ、サービス&リターン、ポイントの突いたアドバイスが部員それぞれに与えられた。

午後にはオムニコートも使ってマッチを行い、田中栄三(80期)、陰山房子(89期)から頭を使った試合運びの指導があった。

昼は恒例大盛りカツ丼、ざるそば(今年は現役男子一人二人前の要望あり。山惣の出前)の昼食会。現役激励会が特別教室で行われた。ロの字型配置で例年より先輩・後輩が身近に感じられてよかった。鶴殿和彦

卒業生、現役生徒による剣道部合同暑中稽古会の参加者



現役と暑中稽古

剣道部卒業生の洗心会

恒例の剣道部卒業生(「洗心会」と現役生徒の合同暑中稽古会が顧問の先生ご出席のもと、八月二六日に開かれました。開始時刻の午前十時には気温が三〇度を超えましたが、猛暑も何のその、こまめの給水を心がけながら皆元気に汗を流しました。

当日、静高剣道場には稽古する者、見学する者、総勢二七名が集まりました。今回参加した大学生六名は、大学でも剣道を続けていて頼もしい限りです。また、今春卒業した卒業生の両親たちが、遠方は横浜からも見学に来てくださいました。子供が在学中は保護

(58期)、小長井彰(81期)も参加した。

OB、先生からスピーチがあり、現役は抱負を述べた。今年も新入部員には、印高テニスの記念誌が陰山会長から贈呈された。また今年も父母の会の保護者が練習を見学した。

夜は静岡グランドホテル中島屋で懇親会を開催した。西澤顧問が招待に応じも参加された。

本年も鶴殿、東京から諸田實(61期)が元気に参加。また兵庫県西宮市から澤松忠幸(80期)、プロテニス澤松奈生子父、田辺信宏(96期)、テニス部が駆け付けてくれた。食事、歓談、記念撮影の後、校歌を斉唱し、恒例ヤ

マシラタマ醤油詰め合わせを土産に散会した。参加者は陰山正敏、田中、小長井、鈴木徹雄(86期)、杉本寛(87期)、陰山房子、萩田、滝浪龍司(92期)、赤松、大地、渡辺、佐藤のOB、OGとなった。テニス部をご支援いただいたいる各位に感謝申し上げます。(80期 陰山正敏)



美術同好会 大観展を鑑賞 会員展に30点

静高美術同好会は四月二一日、バスを借り切り、東京の新国立美術館の横山大観展と歌舞伎「裏表先代萩」の鑑賞を楽しみました。写真①

六月二、三日の二日間、母校の印高館で、静高美術同好会による第一六回静高アートクラブ展が開催されました。今回も絵画、版画、工芸、写真など九人が約三〇点を出品しました。それぞれ若さと感性を磨く努力を続けています。写真②

来年も同じ時期に印高祭に協賛して、新作を発表する予定です。ぜひご覧ください。(73期 大石安任)

バスをチャーターしての美術館巡りは、同会の恒例行事です。今年は約四〇人が参加しました。

柔道部 OB会 四條初代会長を追悼



代表幹事 一層の団結誓う

団結と進展を誓い合った柔道部OB会の出席者

六月二三日、静高柔道部OB会が会員二名出席のもと、静岡市葵区内で開催された。席上、「これまで七年間にわたりOB会の運営とその発展に多大な貢献をされた青木紀賢代表幹事(76期)が健康上の都合で勇退される」と稲葉辰馬会長(75期)から報告があった。

青木氏は術後のリハビリ中にもかかわらず総会に出席、「今後も幹事として責任の一端を担いつつ、一歩一歩前進して行く」と、与

えられた使命に対する真摯な強い決意を表明し、出席者全員の感動を呼び、万雷の拍手が贈られた。新代表幹事には岩本賢二氏(82期)が就任した。

また、四條進元会長(69期)が昨年一月二五日、鬼籍に入られたとの報告もあり、在りし日を偲び、参加者それぞれが心からの黙祷を捧げた。四條先輩は、昭和二七年開催の第一回全国高校柔道大会に静岡県代表として出場した城内高(静岡)のメンバーの一員であり、段位取得前は「県下一強い白帯」として名を馳せていたものだ。静岡市内で歯科医院開業後は常に率先して、現役部員に対する物心両面の支援者として尽力された。昭和四四年のOB会設立時には初代会長として奮闘し、強力な会に育て上げた功労者でもある。会員たちは常に、四條元会長寄贈のOB会旗の下でその団結と進展を誓い合っている。

議事は、望月敏男副会長(79期)から稽古指導と現役柔道部員の活動の諸報告、青山敏一會計(80期)から会計報告等があり、情報共有と承認がなされた。(71期 里見勝弥)

静高美術同好会は四月二一日、バスを借り切り、東京の新国立美術館の横山大観展と歌舞伎「裏表先代萩」の鑑賞を楽しみました。写真①

バスをチャーターしての美術館巡りは、同会の恒例行事です。今年は約四〇人が参加しました。

振袖館 京都 もなみ

きもの / 振袖 / セブミ / フォトスタジオ
— 人生の特別な日のお手伝い —

□ 函南本店
田方郡函南町平井613-2 ☎055-978-5991

□ サントムーン柿田川店
駿東郡清水町玉川61-2 ☎055-972-1063

□ 沼津イーラde店(2F)
沼津市大手町1丁目1-6 ☎055-954-6623

「人生の記念日」のお手伝いをしています。
同窓生の皆さん、是非ご連絡下さい。

卒業してから二十五年。
家業を継いで、二十年。
静岡県東部、沼津・三島で

身分証明書
静岡県立静岡高等学校
全日制
生徒氏名
生年
住所
学号

(有) 京都もなみ
代表 横井徹也(109期)

(一財) 静岡県警察職員互助会優待店 / 静岡県教職員互助組合指定店 / 静岡県市町村職員共済組合指定店

「仮装」…変わらぬ生徒の情熱

昭和二三(一九四八)年、最終日に実施されている。第一回印高祭・運動会の昼休みに、余興のごとくに行われた仮装行列は、幾多の変遷を経て、今は静高最大の学校行事「仮装」として、三日間に亘る印高祭の

昭和23年スタート

今は総合学習の一環

演劇的色彩強まる

かつて、現代の「仮装」は、劇である。静高グラウンドを舞台に演じられるクラス対抗の無言劇は、衣装縫製の他に、シナリオ書き、大道具・小道具の存在は知られない。情熱ほどの世代の卒業生も同様であるが、山から切り出した竹で張りぼてを

作ることかわって、二世紀においては、建材屋から購入した角材とベニヤ板でパネル形式の舞台背景の製作が主流である。また、かつては大道具をグラウンドの舞台に運び入れる際に利用されたリヤカーは全く



昭和23年11月の第1回印高祭で行われた仮装行列



6月の印高祭で披露された「仮装」



昭和25年10月の第3回印高祭で仮装した3人

「仮装」でパフォーマンスを演じる生徒=6月の印高祭

年度	「仮装行列」～「仮装」の歩み
昭和23年度	第1回印高祭で運動会の昼休みに仮装行列を実施
28年度	行列の市中行進 定時制も参加(75周年)
35年度	学校側から仮装行列廃止案が諮られるも希望参加で実施
38年度	全ホームルーム参加 費用1クラス3千円以内
44年度	仮装行列準備の徹底作業(『印高新聞』記事)
45年度	年々大型化の傾向 費用3～5万円
47年度	演技時間7分+1分 制作物の高さ9m以下幅3.5m以下 費用2万5千円以内
49年度	曲がり角にきた仮装(『印高』記事)
51年度	6クラスが仮装行列に不参加
54年度	新しい仮装を目指して(『印高』特集記事)
57年度	「仮装行列実施要項」の「印高」への掲載
59年度	制作物の高さ4mまで 作業場5×6m 費用8万4千円以内
60年度	規則の明文化により減点制廃止も出場停止クラス等がある
62・63年度	城北仮校舎へ移転のため、仮装なし
平成元年度	新校舎落成し仮装(印高祭)は6月実施 費用7万円以内
4年度	コート38×38m 費用8万円以内
7年度	夜間練習のため仮装中止の検討
9年度	仮装課題克服への道(『印高新聞』記事) 音楽賞、演技賞に加えフェアプレー賞新設
11年度	共通パネルの導入 費用4万円以内
12年度	近隣に配慮し朝の作業禁止
13年度	コート縦28m横38m 費用6万円以内
14年度	公共の場での作業・練習の禁止 夜11時以降の活動禁止(県条例) 評価5項目に「美術効果」を加える
15年度	演技時間8分間(移動時間を含む) 制作物1.8×2.5×2.7m
17年度	1・2年生、仮装を「総合的な学習の時間」に実施「印高学習」と呼ぶ
19年度	コート縦30m×40m
20年度	全学年、仮装を「総合的な学習の時間」に実施
22年度	費用7万円以内
23年度	費用9万円以内
26年度	フェアプレー賞廃止
30年度	コート縦30m横40m ホームルーム単位 費用9万円以内 演技時間8分間(移動時間を含む) 審査員10名(職員、卒業生、他校生) 制作物サイズ1.8×2.5×2.7m以内(キャノピーを通過できるもの) 制作は指定された作業場(4.5×5m)・時間帯で行う 作業時間外に教室には仮装関係の物は置けない 自宅での個人作業は可(自転車もしくは徒歩で運べるもの) 練習は指定された練習場・時間帯で行う 使用禁止物【火、火薬類、電気配線、ドライアイス、画鋸等怪我の恐れのある危険物、発砲スチロール、学校の備品(チョーク、机、椅子等)、液体類(スプレー等) 気体類(風船などを含む)】……等々の規則あり

同窓会へ平成一八年一月以降に寄贈された書籍と寄贈者を、感謝の気持ちを含めて紹介します。著者名がないのは寄贈者著、期数があるのは卒業生です。書籍は同窓会事務局で貸し出しします。事務局は月、水、金曜日午前九時から午後四時半まで開いています。

2008「ベースボール」ロジ10 2009「影山善次郎氏(74期)」40周年記念大臣経験者と歴代受賞者展第40回政経文化展入展
菅原操氏(59期)「懸け橋 鉄道と海外協力」
磯西昭氏(60期)「空撮 富士山」(写真集)
勝山一義氏「小説「坊っちゃん」のモデル関根萬司 紹介者/堀川三四郎」
「文芸たかだ第29号」
「文芸たかだ創刊300号記念」
「続々・小説「坊っちゃん」誕生秘話完結」
織田三喜彦氏(67期)

「崑崙衛門旅日記(懐中帳) 西国四百三十里踏破のロマ」
「雲流るるままに」二人の静岡市長をめぐる昭和の追憶」
稲村直彦氏(81期)「新人賞を狙える小説プロット実践講座」
「マンガを読む 小説家になろう」速読記憶術」
「プロ作家になるための四十カ条」
「長い戒名ほど立派なのか」
「速読」
「時代小説家になる秘法」
「小説新人賞の傾向と対策」
「新TOEIC TEST 英単語超速!脳タメ」
「通勤電車」
「通勤電車」
「御庭番通史」
「修善の殺人」
「空中密室」
「水中密室」
「W殺人」
「ジュディスタイムトラベル3501」
「百年の鬼謀真田幸村」
「その時代の目撃者」
「子ども目撃者」
「見聞」
「十六夜忍術宮本武蔵」
「時空」
「探偵作家追跡」
「村田和雄氏(70期)」
「70歳太平洋航路」
「河西伸之氏」
「新制静岡高校の生徒は「受験」をどう受けとめてきたか」
「高橋裕氏(59期)」
「都市と水」
「地球の水が危ない」
「社会を映す川」
「民衆の目」
「産経新聞掲載」
「神々からの伝言第一輯」
「同第二輯」
「海野晋吉没後40年記念」
「うまん大豆のたわごと」

感謝! 寄贈書籍を紹介(上)

寺紅葉の誘拐ライン」
「白球の風雲児 異彩・伊藤繁雄物語」
「白球を叩け! 白球よ輝け!」
「簡単に学ぶフランス語」
「十六夜忍術宮本武蔵」
「時空」
「探偵作家追跡」
「村田和雄氏(70期)」
「70歳太平洋航路」
「河西伸之氏」
「新制静岡高校の生徒は「受験」をどう受けとめてきたか」
「高橋裕氏(59期)」
「都市と水」
「地球の水が危ない」
「社会を映す川」
「民衆の目」
「産経新聞掲載」
「神々からの伝言第一輯」
「同第二輯」
「海野晋吉没後40年記念」
「うまん大豆のたわごと」

各種洋酒 から コーヒーまで、気軽に立ち寄っていただける大人の社交場

Casual Bar Jack Rose 〒420-0034 静岡県静岡市葵区常磐町1-4-5 パレス第二ビル2階 代表 村上麻子(117期) TEL.054-266-6996 <http://bar-jackrose.com>

静岡駅から徒歩10分

SHIDAX
ファミリーマート
ドンキホーテ
PARCO
松坂屋
葵タワー
国道一号線
北口
静岡駅

